

第8回

「離婚したくなる亭主の仕事」

調査

2021 年2月

あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社

<https://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第8回「離婚したくなる亭主の仕事」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 期間

2021年1月19日(火)～1月20日(水)

5. 調査対象者

20～49歳の既婚者 女性個人 600人

6. 有効回収数

600サンプル

7. 回答者の属性

性別・年齢層

	20代	30代	40代	合計
既婚女性	200	200	200	600
合計	200	200	200	600

1. 調査結果

[1] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の仕事に対する満足度

調査対象者 600 名に対し、「夫の仕事に対する不満の有無」を調査したところ、全体の 43.0%が夫の仕事に対して「不満がある」との回答結果となった。

「不満がある」と回答した内訳を年代別でみると、「30 代」(回答率 44.5%)が最も高く、次いで「20 代」(同 42.5%)、「40 代」(同 42.0%)と続いている。

夫の年収別に不満の有無を集計したところ、「300 万円未満」(同 63.6%)が最も高く、次いで「300 万円以上 400 万円未満」(同 58.0%)、「400 万円以上 500 万円未満」(同 48.6%)という結果となり、夫の年収が低いほど、妻の不満が高くなる傾向にあることが分かった。

「夫に対する転職希望の有無」を調査したところ、全体の 26.7%が「転職してほしい」と考えている結果となった。「転職してほしい」と回答した内訳を年代別でみると、「20 代」(同 34.5%)が最も高く、次いで「30 代」(同 26.0%)、「40 代」(同 19.5%)の順となり、若年層ほど夫に転職してほしいと考えている結果となった。比較的転職が容易である「20 代」、「30 代」では、現在の不満の解決方法として転職してほしいと考えていることがうかがえる。

夫の年収別に転職希望の有無を集計したところ、「300 万円以上 400 万円未満」(同 39.8%)が最も高く、次いで「300 万円未満」(同 36.4%)、「400 万円以上 500 万円未満」(同 31.8%)となった。夫の年収 500 万円未満の層で「転職してほしい」が3割以上であるのに対して、年収 600 万円以上では2割未満となっており、夫の年収が低い方が転職を希望する傾向がうかがえる。

「夫の仕事を原因とする離婚意識の有無」を調査したところ、10 人に1人となる全体の 11.5%が「夫の仕事が原因で離婚したい」と考えていることが明らかになった。

「離婚したい」と回答した内訳を年代別でみると、「30 代」(同 12.5%)が最も高く、次いで「20 代」(同 12.0%)、「40 代」(同 10.0%)という結果となった。

夫の年収別に離婚意識の有無を集計したところ、「300 万円未満」、「300 万円以上 400 万円未満」(同 18.2%)が最も高く、次いで「400 万円以上 500 万円未満」(同 17.8%)となった。一方、年収 500 万円を境に離婚意識が大幅に低下しており、年収に起因する離婚意識は 500 万円が一つの目安といえよう。

また、妻の就業状況別に夫の仕事に対する「不満」、「転職希望」、「離婚意識」の有無を集計したところ、全てにおいて専業主婦よりも共働きの妻の方が高い回答率となった。自身が働いている分、夫の仕事に対してより不満を感じやすくなっている結果であるといえよう。(図表 A)

「夫の仕事に対する満足度」を業種別に集計したところ、「不満」、「転職希望」、「離婚意識」のいずれにおいても全体平均を超える回答率となったのは、「鉱業」、「食品製造業」、「運輸業」、「飲食店、宿泊業」の4業種であった。また、「不満」、「転職希望」、「離婚意識」のいずれにおいても前回調査から回答率が増加しているのは、「金融・保険業」と「飲食店、宿泊業」、「公務」の3業種であった。

「飲食店、宿泊業」は両方に該当しており、終息の兆しが見えない新型コロナウイルスの影響が、収入の減少やリストラなどの不安感につながっていることが考えられる。(図表 B)

[2] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の仕事に対する不満理由

「夫の仕事に不満がある」と回答した理由について集計したところ、最も多かった理由は、「給料が低い」(回答率 74.0%)であり、次いで「残業が多い」(同 35.3%)、「福利厚生が不十分」(同 22.5%)となった。上位3項目は前回と同様の結果となっており、特に「給料が低い」は、回答率が圧倒的に高く、妻が夫の仕事に不満を持つ大きな要因といえる。

不満理由について年代別に見ると、「給料が低い」という理由は、「20 代」(同 80.0%)が最も高く、次いで「40 代」(同 75.0%)、「30 代」(同 67.4%)の順となった。一方で、「残業が多い」という理由は、「30 代」(同 39.3%)が最も高く、次いで「20 代」(同 35.3%)、「40 代」(同 31.0%)となっている。(図表 C)

夫の年収別の不満理由を見ると、「給料が低い」は、「300 万円未満」では9割以上の回答率となっており、非常に強い不満となっていることが表れている。一方で、夫の年収 600 万円を境に、給料に対する不満の割合が半数以下となり、年収 1,000 万円以上では0%となっていることから、年収 600 万円と 1,000 万円というラインが不満解消の一つの目安であるといえよう。

一方、不満理由のうち「残業が多い」は、1,500 万円以上を除くすべての年収層で、上位に選ばれており、年収にかかわらず妻は夫の残業の多さに不満を持っていることがうかがえる。(図表 D)

「夫の仕事に対する満足度」を「不満」、「転職希望」、「離婚意識」のそれぞれで集計したところ、全ての項目において、「給料が低い」が最も高い回答率となっており、妻が離婚まで考える重要な要素として、夫の収入の低さが挙げられるといえよう。

また、新型コロナウイルスの感染拡大以降、急速に進むテレワークについて、「テレワークが少ない/実施していない」、「テレワークが多い」という不満理由について「不満」、「転職希望」、「離婚意識」との相関性をみると、「テレワークが少ない/実施していない」においては、「不満がある」(同 7.8%)、「転職してほしい」(同 6.3%)、「離婚したい」(同 4.3%)の順、「テレワークが多い」においては、「離婚したい」(同 7.2%)、「転職してほしい」(同 3.1%)、「不満がある」(同 2.7%)の順となっており、「夫の仕事が原因で離婚したい」とまで考えている妻にとっては、「テレワークが少ない」という不満よりも「テレワークが多い」という不満の方が多く、テレワークによって夫が家にいることに対して不満を抱えている様子がうかがえる結果となった。(図表 E)

2. 総評

厚生労働省発表の人口動態統計(2019年)によると、令和婚ブームを受けて婚姻件数は7年ぶりに増加し、59.9万組となった。一方、離婚件数は20.8万組、離婚率34.7%となっており、実に「3組に1組が離婚」している計算となる。せっかく結婚まで至ったにもかかわらずに離婚をしてしまうのはなぜなのか。本アンケートは、離婚に至る様々な原因の中で、「夫の仕事」が結婚生活に与える影響について調査したものである。

今回の調査結果では、「夫の仕事に対して妻の4割は不満」を持っており、「4人に1人は夫に転職して欲しい」と考え、「10人に1人は夫の仕事が原因で離婚したい」と思っているという結果となった。

本アンケートの結果から、夫の仕事に対する妻の満足度は「夫の年収」に大きく左右されていることが明らかとなった。しかし、年収が多ければ不満ではないというわけではなく、「残業が多い」ことも夫の年収にかかわらず不満の原因となっている。夫は、妻が満足する収入を得るために残業をしても、今度は残業が理由で不満を持たれてしまうという、つらい立場にあるといえる。

また、前回調査と比較すると、「不満がある」の回答率は4.5ポイント低下しているのに対して、「離婚したい」は前回とほぼ変わらない回答率となっている。経済環境が不透明な現況下では、「不満に思う場合ではない」と夫の仕事に理解を示す妻が増えている一方で、経済環境にかかわらず、夫の仕事を理由に「離婚したい」と考える妻が一定数存在している様子がうかがえる。

コロナ禍における今回の「離婚したくなる亭主の仕事」調査では、前述のように「不満がある」の割合は低下しているものの、「給料が低い」は2.4ポイント増加している。「休みが少ない」、「将来性が感じられない」という不満は我慢できても、給料が低いことに対する不満は強いということであろう。今回の調査では、年収600万円以上で不満が減り、年収1,000万円以上で妻の不満がなくなっていることから、不満解消を目指す夫にとっては、年収600万円、年収1,000万円という水準が一つの目標といえよう。

一方、テレワークの実施状況について調査したところ、「離婚したい」と考えている妻ほど、「テレワークが多い」という不満を強く持っていることが明らかとなっており、テレワークが「コロナ離婚」の一因になっているとも考えられる。

新型コロナウイルスの感染拡大によって、企業にとっては、業績が悪化しやすい厳しい事業環境ではあるが、従業員や家族にとって魅力的に映る勤め先になるために、企業としては、より一層社内のルールの見直しや働き方の工夫など仕事の環境整備に取り組んでいくことが望まれよう。

図表A 第8回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／夫の仕事に対する満足度 年代・年収別 (n=600)

		夫の仕事に不満がある		夫に転職してほしい		夫の仕事が原因で離婚したい	
		今回	前回	今回	前回	今回	前回
全体		43.0%	47.5%	26.7%	27.3%	11.5%	11.8%
就業状況	専業主婦	42.8%	44.1%	22.0%	21.2%	7.6%	7.3%
	共働き	43.2%	49.9%	30.4%	31.5%	14.6%	14.9%
年代	20代	42.5%	48.0%	34.5%	31.0%	12.0%	11.5%
	30代	44.5%	51.5%	26.0%	31.5%	12.5%	14.0%
	40代	42.0%	43.0%	19.5%	19.5%	10.0%	10.0%
夫の年収	300万円未満	63.6%	58.5%	36.4%	43.1%	18.2%	21.5%
	300万円～400万円	58.0%	61.8%	39.8%	41.2%	18.2%	16.2%
	400万円～500万円	48.6%	55.3%	31.8%	36.0%	17.8%	10.5%
	500万円～600万円	42.1%	53.3%	22.1%	24.4%	2.1%	11.1%
	600万円～800万円	35.3%	42.1%	15.3%	14.5%	4.7%	3.9%
	800万円～1,000万円	24.3%	17.1%	18.9%	11.4%	10.8%	8.6%
	1,000万円～1,500万円	8.7%	18.5%	13.0%	11.1%	4.3%	11.1%
	1,500万円以上	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

※背景色付きは、全体の回答率を超える数値

図表B 第8回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／夫の仕事に対する満足度 業種別 (n=600)

	夫の仕事に不満がある		夫に転職してほしい		夫の仕事が原因で離婚したい	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
全体	43.0%	47.5%	26.7%	27.3%	11.5%	11.8%
夫の業種	農業	40.0%	50.0%	30.0%	0.0%	20.0%
	漁業	50.0%	100.0%	0.0%	33.3%	50.0%
	鉱業	57.1%	50.0%	42.9%	50.0%	28.6%
	建設業	44.7%	61.1%	25.5%	33.3%	14.9%
	食品製造業	71.4%	46.2%	38.1%	38.5%	23.8%
	資材製造業	46.7%	60.0%	26.7%	20.0%	13.3%
	機械器具製造業	37.5%	40.0%	15.6%	22.9%	9.4%
	その他製造業	45.0%	46.8%	22.5%	21.3%	5.0%
	電気・ガス・熱供給・水道業	60.0%	46.7%	40.0%	40.0%	10.0%
	情報通信業	34.4%	43.6%	12.5%	15.4%	9.4%
	運輸業	44.4%	63.6%	27.8%	42.4%	14.8%
	卸売業	40.9%	45.5%	27.3%	27.3%	4.5%
	小売業	40.0%	58.5%	24.0%	39.0%	16.0%
	金融・保険業	46.7%	41.2%	33.3%	29.4%	6.7%
	不動産業	30.0%	40.0%	40.0%	13.3%	0.0%
	専門サービス業	40.0%	50.0%	30.0%	37.5%	20.0%
	飲食店、宿泊業	57.1%	54.2%	46.4%	25.0%	28.6%
	娯楽業	25.0%	71.4%	25.0%	57.1%	0.0%
	教育、学習支援業	36.0%	34.8%	8.0%	34.8%	0.0%
	医療、福祉	42.9%	53.3%	32.7%	35.6%	12.2%
	その他サービス業	41.5%	45.5%	32.1%	30.9%	11.3%
	公務	29.8%	20.8%	12.8%	0.0%	4.3%
	その他	44.4%	37.9%	33.3%	20.7%	7.4%

※背景色付きは全体の回答率を超える数値

図表C 第8回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／不満理由(年代別) (n=285/複数回答)

	女性全体			20代	30代	40代
	今回	前回	変動			
給料が低い	74.0%	71.6%	+2.4	80.0%	67.4%	75.0%
残業が多い	35.3%	33.3%	+2.0	35.3%	39.3%	31.0%
福利厚生が不十分	22.5%	22.8%	▲ 0.3	29.4%	13.5%	25.0%
休みが少ない	19.4%	20.4%	▲ 1.0	22.4%	15.7%	20.2%
ブラック企業	15.9%	14.4%	+1.5	22.4%	12.4%	13.1%
勤務形態が不規則	15.5%	13.7%	+1.8	18.8%	12.4%	15.5%
土日休みでない	14.7%	17.2%	▲ 2.5	16.5%	14.6%	13.1%
将来性が感じられない会社	9.3%	11.9%	▲ 2.6	10.6%	11.2%	6.0%
テレワークが少ない／実施していない	7.8%	-	-	7.1%	6.7%	9.5%
周囲との生活のペースが異なるから	5.4%	4.6%	+0.8	8.2%	4.5%	3.6%
転勤が多い	5.0%	4.9%	+0.1	3.5%	6.7%	4.8%
テレワークが多い	2.7%	-	-	3.5%	2.2%	2.4%
雇用形態が正社員ではない	2.7%	3.5%	▲ 0.8	1.2%	2.2%	4.8%
出張などで不在が多い	1.6%	6.3%	▲ 4.7	1.2%	1.1%	2.4%
居住環境(社宅など)が悪い	1.2%	1.1%	+0.1	2.4%	1.1%	0.0%
企業のイメージが悪い	1.2%	1.4%	▲ 0.2	0.0%	1.1%	2.4%
清潔感がない	0.8%	1.8%	▲ 1.0	0.0%	2.2%	0.0%
その他	2.7%	4.6%	▲ 1.9	2.4%	3.4%	2.4%

※背景色付きは、上位3項目

図表D 第8回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／不満理由(年収別) (n=258/複数回答)

	女性全体	夫の年収							
		300万円未満	400万円	500万円	600万円	800万円	1800万円	1050万円	1500万円以上
給料が低い	74.0%	92.9%	76.5%	82.7%	75.0%	43.3%	33.3%	0.0%	0.0%
残業が多い	35.3%	42.9%	25.5%	38.5%	40.0%	43.3%	44.4%	50.0%	0.0%
福利厚生が不十分	22.5%	21.4%	23.5%	25.0%	22.5%	6.7%	11.1%	0.0%	0.0%
休みが少ない	19.4%	17.9%	23.5%	23.1%	17.5%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ブラック企業	15.9%	14.3%	9.8%	25.0%	15.0%	3.3%	11.1%	0.0%	0.0%
勤務形態が不規則	15.5%	10.7%	13.7%	17.3%	20.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
土日休みでない	14.7%	7.1%	15.7%	17.3%	12.5%	20.0%	11.1%	0.0%	0.0%
将来性が感じられない会社	9.3%	21.4%	13.7%	7.7%	5.0%	3.3%	11.1%	50.0%	0.0%
テレワークが少ない／実施していないから	7.8%	3.6%	5.9%	11.5%	10.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
周囲との生活のペースが異なる	5.4%	7.1%	5.9%	3.8%	7.5%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
転勤が多い	5.0%	3.6%	2.0%	3.8%	7.5%	3.3%	11.1%	0.0%	0.0%
テレワークが多い	2.7%	0.0%	5.9%	3.8%	2.5%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
雇用形態が正社員ではない	2.7%	3.6%	3.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
出張などで不在が多い	1.6%	3.6%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
居住環境(社宅など)が悪い	1.2%	3.6%	0.0%	0.0%	2.5%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
働いている企業のイメージが悪い	1.2%	3.6%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
仕事に清潔感がない	0.8%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2.7%	0.0%	2.0%	1.9%	7.5%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%

※背景色付きは、全体の回答率を超える数値

図表E 第8回「離婚したくなる亭主の仕事」調査／不満理由 (n=不満 258、転職 160、離婚 69/複数回答)

	夫の仕事に 不満がある		夫に転職して ほしい		夫の仕事が原因で 離婚したい	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
給料が低い	74.0%	71.6%	58.8%	60.4%	63.8%	63.4%
残業が多い	35.3%	33.3%	26.3%	33.5%	30.4%	36.6%
福利厚生が不十分	22.5%	22.8%	21.3%	4.9%	20.3%	9.9%
休みが少ない	19.4%	20.4%	19.4%	25.6%	13.0%	29.6%
ブラック企業	15.9%	14.4%	18.1%	11.6%	14.5%	15.5%
勤務形態が不規則	15.5%	13.7%	14.4%	19.5%	13.0%	25.4%
土日休みでない	14.7%	17.2%	15.0%	17.1%	13.0%	11.3%
将来性が感じられない会社	9.3%	11.9%	8.8%	1.8%	11.6%	2.8%
テレワークが少ない／実施していない	7.8%	—	6.3%	—	4.3%	—
周囲との生活のペースが異なる	5.4%	4.6%	5.0%	1.2%	5.8%	1.4%
転勤が多い	5.0%	4.9%	4.4%	4.9%	2.9%	4.2%
テレワークが多い	2.7%	—	3.1%	—	7.2%	—
雇用形態が正社員ではない	2.7%	3.5%	3.8%	19.5%	7.2%	21.1%
出張などで不在が多い	1.6%	6.3%	1.3%	17.1%	0.0%	9.9%
居住環境(社宅など)が悪い	1.2%	1.1%	0.6%	0.6%	1.4%	1.4%
企業のイメージが悪い	1.2%	1.4%	1.9%	1.8%	2.9%	2.8%
仕事に清潔感がない	0.8%	1.8%	0.6%	4.3%	1.4%	2.8%
その他	2.7%	4.6%	1.3%	2.4%	1.4%	0.0%

※背景色付きは、上位3項目